

「信仰の戦い」 <先週の講壇より>

「あなたがたに手紙を書いて、聖なる者たちに一度伝えられた信仰のために戦うことを、勧めなければならないと思ったからです。」ユダの手紙 1:3【新共同訳】

数年前のコロナ禍では、緊急事態宣言が各国で発令され、様々な取り組みがなされたことを思い起こします。特に日本においては、相撲や野球などが無観客で実施されるようになり、東京で開かれたオリンピックも無観客という状況でした。テレビで放映されたお笑いの漫才や落語も、お客さんを入れずに、カメラを前にして演じるというものでした。

その時に選手や演者たちが口々にしていた言葉は、「お客さんに助けられていたことを改めて実感した」というものでした。応援があり、声援があり、そこからエネルギーをもらって力を発揮する、こういうことが大切だという実感です。

イエス様の弟ユダは、信仰の戦いを生きる者たちに、エールを送りました。一人じゃない、励まし合う教会の仲間がこうしているじゃないか、ということ。そして聖書は今も私たちに語り掛けています、教会があるよ、そしてイエス様が共におられるよ、と！

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2025 年 3 月 9 日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「あなたがたは世の光です。」

マタイ 5 : 14

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

ブレイク : 10:30-10:45

聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

